

EUROPEAN PATENT OFFICE

Patent Abstracts of Japan

PUBLICATION NUMBER : 07090703
PUBLICATION DATE : 04-04-95

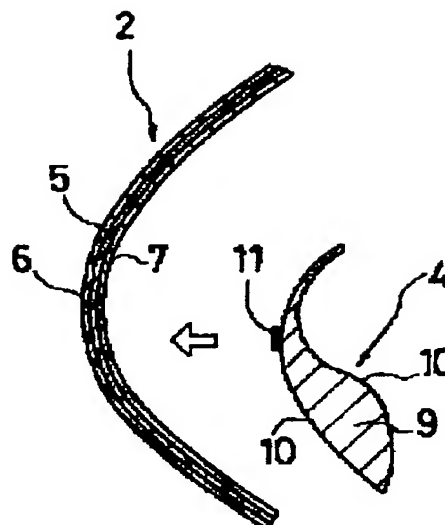
APPLICATION DATE : 16-09-93
APPLICATION NUMBER : 05229994

APPLICANT : KOYAMA TAKAO;

INVENTOR : KOYAMA TAKAO;

INT.CL. : A41D 7/00 A41C 3/14

TITLE : CUP FOR SWIMSUIT



ABSTRACT : PURPOSE: To provide a cup for the swimsuit for woman, supporting pad of which is not easily slipped out of place, without being deformed when wet with water, being fast dry, and having good air and water permeabilities.

CONSTITUTION: To form a cup for a swimsuit by employing a mesh like soft resinous material 5 as a core, by forming a laminated sheet material after thermally adhering a tricot sheet 6 and a french pile sheet 7 to either one of each side of the core, by forming a cup portion 2 with a mold forming of the above sheet material to make the french pile side as inside, and by setting a supporting pad 4 inside of the cup portion 2 after fixing a surface fastener 11 close to the top of the supporting pad.

COPYRIGHT: (C)1995,JPO

D6

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平7-90703

(43) 公開日 平成7年(1995)4月4日

(51) Int.Cl.⁶

A 4 1 D 7/00

A 4 1 C 3/14

識別記号

G

A

庁内整理番号

F I

技術表示箇所

審査請求 有 請求項の数 2 O L (全 4 頁)

(21) 出願番号

特願平5-229994

(22) 出願日

平成5年(1993)9月16日

(71) 出願人 594012151

小山 高夫

東京都江東区森下4-14-10

(72) 発明者 小山 高夫

東京都墨田区森3丁目14番10号 株式会社

ベル・ワコー内

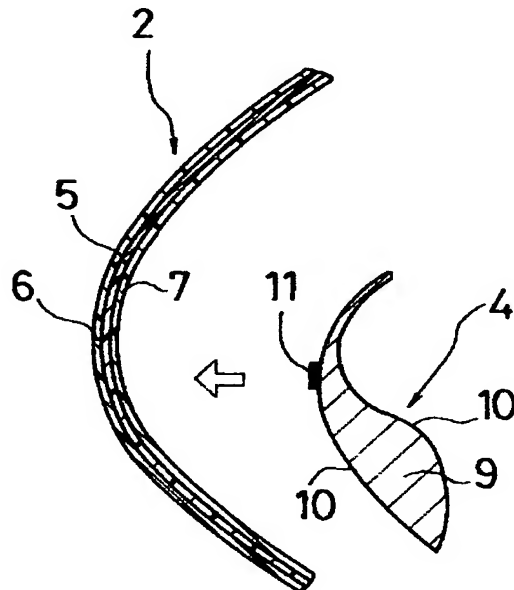
(74) 代理人 弁理士 佐々木 功 (外1名)

(54) 【発明の名称】 水着用カップ

(57) 【要約】

【目的】 水に濡れても型崩れせず、乾き易く、通気性、通水性が良好で、また補助パットもズレ落ちない女性用水着のカップを提供することを目的とする。

【構成】 メッシュ状の軟質樹脂材5を芯材にして、その両側にトリコット地6とフレンチパイル地7とを重ねたものを熱融着によりラミネートしてシート状素材に形成し、該シート状素材のフレンチパイル地7側が内側になるようにモールド成型してカップ部2を形成し、また、補助パット4の頂部近傍に面ファスナー11を取り付け、カップ部2内に配設して水着用カップを形成する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 水着の胸部位置に装着する水着用カップにおいて、メッシュ状の軟質樹脂材を中心にして、その両側にトリコット地と、フレンチパイル地とを熱融着によりラミネートしてシート状素材を形成し、該シート状素材のフレンチパイル地側が内側になるようにモールド成型してバストカップ形状に形成したことを特徴とする水着用カップ。

【請求項2】 頂部近傍に面ファスナーを取り付けた補助パットを、水着用カップの内側に取り外し自在に配設したことを特徴とする請求項1に記載の水着用カップ。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 本発明は、女性用水着に取り付けて使用されるカップに関し、更に詳しくは、水着を着用した時に胸部を外見上ふくよかに、且つ型を整えてスタイルアップするための女性用水着のカップに関するものである。

【0002】

【従来の技術】 従来、女性用水着の胸部位置に装着して使用される水着用カップは、一般にスポンジ、不織布等により形成されたもの、及び、形状維持のため軟質のポリエチレンシートとテトロン不織布とをラミネートして形成されたもの等が知られている。

【0003】 また、この水着用カップの内側には、所定の肉厚を持った補助パットを配設して、着用者の胸部の大きさを更に矯正することが知られている。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】 このスポンジ、及び不織布等のカップにおいては、保水性が大であるため、着用者が水の中へ入り水着が濡れると、カップが吸水し長時間に渡って水に濡れた状態になり、着用者に不快感を与えるという問題点があった。

【0005】 そして、洗濯の際には、水着本体は生地が薄いため乾き易いが、カップは保水性があるために吸収した水がなかなか乾かないという欠点も有していた。

【0006】 また、カップが水を含んで柔らかくなり、形状保持機能が低下することから、着用者の胸部の型を整える作用が低下し、型崩れの虞が生ずるという問題点を有していた。

【0007】 軟質のポリエチレンシートとテトロン不織布とをラミネートしたカップにおいては、通気性が悪いので、細孔加工をする必要があるが、製造の作業性が悪く、しかも細孔加工したにしても、通気性はそれほど向上しないので、着用した際にムレ現象が生じて、着用者に不快感を与えるという問題点があった。

【0008】 更に、水着用カップの内側に取り付けられる補助パットは、着用者の激しい行動によってズレ易く、仮にズレたりすると胸部の型を整える機能が損なわれるという不都合があった。

【0009】 従って、従来例における水着用カップは、保水性を無くして、水を吸収しても乾き易くすること、濡れた時の型崩れを防止すること、及び通気性、通水性を良好にして着用した際にムレ現象を無くすことに解決しなければならない課題を有している。

【0010】 また、水着用カップの内側に取り付ける補助パットは、着用者が激しく体を動かしても、ズレ落ちないようにすることに解決しなければならない課題を有している。

【0011】

【課題を解決するための手段】 前記従来例の課題を解決する具体的手段として本発明は、水着の胸部位置に装着する水着用カップにおいて、メッシュ状の軟質樹脂材を中心にして、その両側にトリコット地と、フレンチパイル地とを熱融着によりラミネートしてシート状素材を形成し、該シート状素材のフレンチパイル地側が内側になるようにモールド成型してバストカップ形状に形成したことを特徴とする水着用カップを提供するものであり、また、頂部近傍に面ファスナーを取り付けた補助パットを、水着用カップの内側に取り外し自在に配設した構成にしたものである。

【0012】

【作用】 水着用カップを、軟質樹脂材を芯材にして、バストカップ形状にモールド成型して作成したことにより、カップの保水性をほとんど無くしたので、水に濡れても乾き易く、また、カップが水を含んでも型崩れする虞がない。

【0013】 また、メッシュ状の軟質樹脂材を用いて水着用カップを作成したので、通気性、通水性が良好になり、着用した際にムレ現象が生じない。

【0014】 更に、補助パットの頂部近傍に面ファスナーを取り付けて、水着用カップの内側に取り外し自在に配設したことによって、着用者が激しく体を動かしても、補助パットがズレ落ちることがなく、また、補助パットの取り外しも自由に行える。

【0015】

【実施例】 次に、本発明の一実施例について図面を参照しながら説明する。まず、図1において符号1は水着用カップ本体を示し、該水着用カップ本体1は、左右に一对のカップ部2と、各々のカップ部2に取り付けられる係止紐3a、3bと、各々のカップ部2内に配設される補助パット4とから構成されている。

【0016】 カップ部2は、図1及び図2に示すように、所謂バストカップ形状に形成されており、その構成は、メッシュ状の軟質樹脂材5、例えばミラストマー（登録商標）が芯材として用いられ、該軟質樹脂材5の外側にトリコット地6が配設され、内側には起毛タイプのフレンチパイル地7が配設されて、通気性、通水性が良好な状態で形成されている。

【0017】 前記トリコット地6は、肌色、又はクリー

ム色等の人の肌に似た色彩のものが用いられ、また、フレンチパイル地7は、白色のものが用いられて形成されており、後述するカップ成型時にカップの外側と内側とをひと目で識別して成型でき、また水着用カップ本体1を水着に取り付けて使用する際にも、内側が白地であることからフィーリング的に清潔感がある。

【0018】このような構成のカップ部2は、前記メッシュ状の軟質樹脂材5を中心にしてトリコット地6とフレンチパイル地7とを重ねたものを、130度以上の温度で軟質樹脂材5のメッシュ部分に沿って熱融着することにより、シート状素材にラミネートされているので、メッシュ部分以外は熱融着されず、通気性及び通水性が維持された状態となり、そのシート状素材のフレンチパイル地7側が内側になるようにモールド成型したものである。

【0019】係止紐3a、3bは、各々のカップ部2の上端及び下端に各々取り付けられており、該係止紐3a、3bの先端には、各々フック8が設けられている。

【0020】そして、該フック8を、後述する水着の胸部両端に設けられているフック受けに各々係止することによって、水着用カップ本体1は、水着の胸部内側に取り付けられる。

【0021】補助パット4は、図2及び図3で示したように、所謂レモン形状に形成され、その略下半分が所定の肉厚を備えており、カップ部2を着用者のバストに当てた際に、補助パット4の肉厚部14が着用者の乳頭部より下側を押上げる作用があり、バストアップを図ることができる。

【0022】また、補助パット4の構成は、ウレタン材9を芯材にして、このウレタン材9の外周をトリコット地10で覆って熱成型し、一体的に形成している。

【0023】更に、補助パット4の外側略中央部の頂部近傍には、雄形の面ファスナー11が接着剤によって取り付けられている。

【0024】そして、この面ファスナー11を前記カップ部2内側の起毛タイプのフレンチパイル地7に付着させることによって、補助パット4は、カップ部2内側の任意位置に取り外し自在に配設することができ、着用者のバストの形状に合わせてカップ部2内側の自由な位置に配設することができる。

【0025】また、補助パット4は、レモン形状のものだけでなく、着用者のバストの大きさや型に合わせて、各種の形状や肉厚のものを自由に選択してカップ部2内側に配設することができるのである。

【0026】このように構成された水着用カップ本体1は、図4に示すように、係止紐3a、3b先端のフック8を水着12のフック受け13a、13bに各々係止して、該水着12の胸部内側に取り付ける。また、各々のフック8をフック受け13a、13bから外すことにより、水着用カップ本体1を水着12から簡単に取り外す

ことができる。

【0027】この水着12のカップ部2は、メッシュ状の軟質樹脂材5を芯材にしてバストカップ形状にモールド成型して形成されているので、カップ部2自体の形状保持性が大きく、型崩れしない。また、通気性、通水性が良好であり、水に濡れても短時間で乾き、着用した際にムレ現象が生じることがなく、更に、補助パット4の頂部近傍に面ファスナー11を取り付けて、カップ部2の内側に取り外し自在に配設したことによって、着用者が体を激しく動かしても、補助パット4がズレ落ちることがない。

【0028】

【発明の効果】以上説明したように本発明に係る水着用カップは、メッシュ状の軟質樹脂材を中心にして、その両側にトリコット地と、フレンチパイル地とを熱融着によりラミネートしてシート状素材を形成し、該シート状素材のフレンチパイル地側が内側になるようにモールド成型してバストカップ形状に形成した構成としたことによって、カップを軟質樹脂材を用いて形成したので、カップ自体の保水性がほとんど無く、水に濡れても短時間で乾き、水着の着用者に不快感を与えることがない。また、洗濯の際には、早く乾くという優れた効果を奏する。

【0029】また、カップは、軟質樹脂材を芯材にして、バストカップ形状にモールド成型したので、形状保持機能が大きく、カップが水に濡れた状態であっても型崩れせず、着用者の胸部の型を整える機能が損なわれないという優れた効果を奏する。

【0030】そして、メッシュ状の軟質樹脂材を用いて水着用カップを作成したので、通気性、通水性が良好になり、着用した際にムレ現象が生じることがなく、水着の着用者に不快感を与えることがないという優れた効果を奏する。

【0031】更に、補助パットの頂部近傍に面ファスナーを取り付けて、水着用カップの内側に取り外し自在に配設した構成としたことによって、着用者が体を激しく動かしても、補助パットがズレ落ちることがなく、着用者の胸部の型を整える機能が損なわれない。また、補助パットの取り外しも自由にできるので、取り替えが簡単に行えるという種々の優れた効果を奏する。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明に係る水着用カップの斜視図である。

【図2】本発明に係る水着用カップのカップ部及び補助パットの縦断面図である。

【図3】本発明に係る水着用カップの内側に配設する補助パットの正面図である。

【図4】本発明に係る水着用カップを水着本体に配設した状態の斜視図である。

【符号の説明】

1 水着用カップ本体

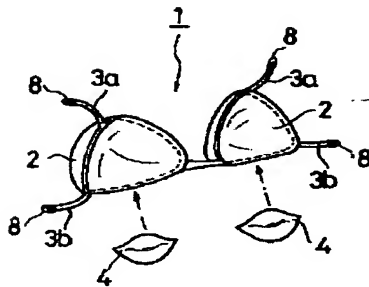
(4)

特開平7-90703

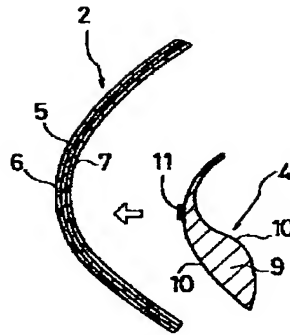
- 2 カップ部
3 a、3 b 係止紐
4 補助パット
5 軟質樹脂材
6 トリコット地
7 フレンチバイル地
8 フック

- 9 ウレタン材
10 トリコット地
11 面ファスナー
12 水着
13 a、13 b フック受け
14 肉厚部

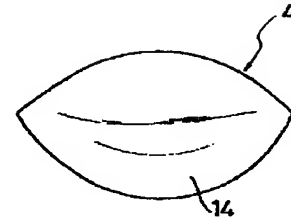
【図1】



【図2】



【図3】



【図4】

